

令和3年度 青森市水道事業会計 決算報告

【収支の状況】

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症による影響を軽減するため、一般家庭及び民間事業者の4月検針分の水道料金4億2,590万円を全額免除したことなどから、収益的収支では3,524万円の当年度純損失を計上しました。

一方、水道施設の整備や企業債の償還元金等の支出、これに要する資金としての企業債収入等の資本的収支では、財源に32億1,340万円の不足が生じたので、内部留保資金で補てんしました。

【主な事業】

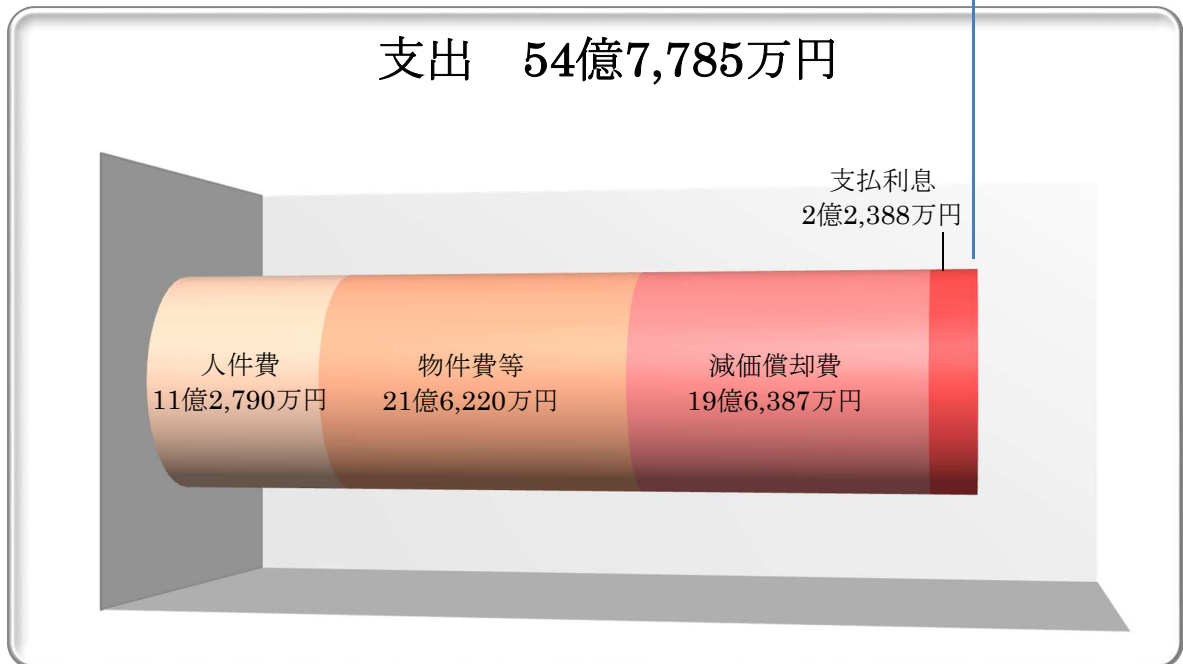
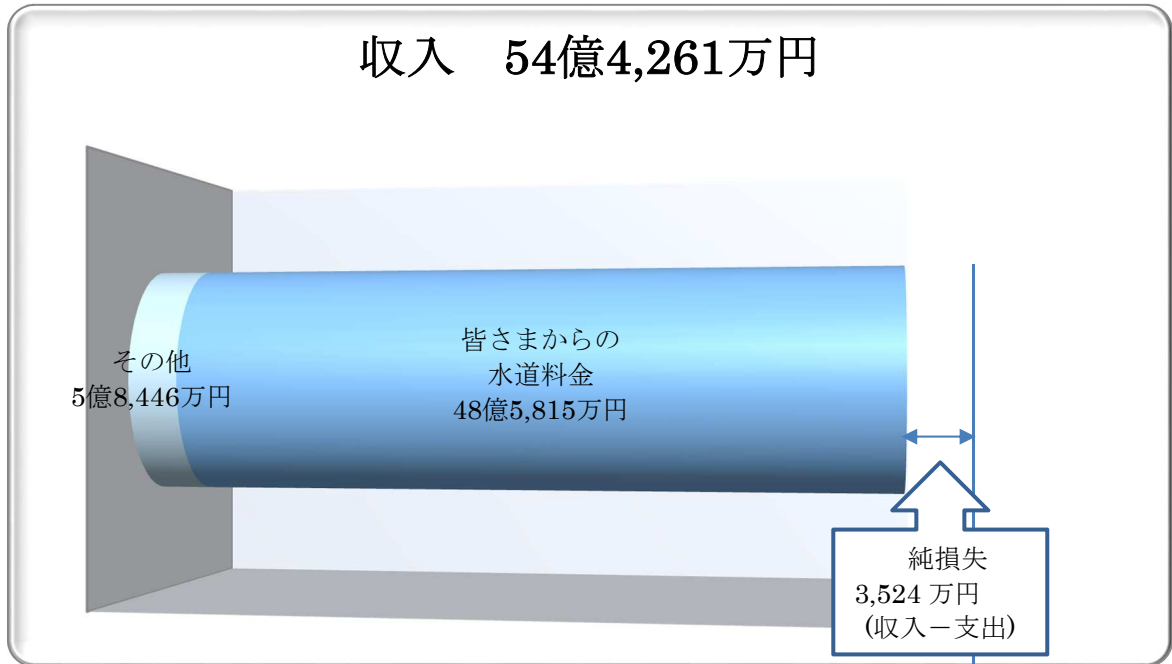
主な事業として、老朽管の更新及び管路の耐震化等として延長17,296mの配水管を布設しました。

また、横内浄水場における浄水処理の強化と老朽化した設備の更新のため2か年計画で行った横内浄水場紫外線・塩素処理棟の建設工事が当年度で完了しました。

さらに、災害等による停電時においても浄水場の運転機能を確保するため2か年計画で行った横内浄水場受変電及び非常用発電設備の更新工事も当年度で完了しました。

収益的収支（税抜）

水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費と財源



資本的収支（税抜）

水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源

